

平成31（令和元年）年労働災害発生状況（12月末日まで）

常総労働基準監督署

業種		休業4日以上災害		
		30年	31年	同期比
		死亡	死亡	死亡
製造業	食料品	52	1 42	1 -10
	木材・木製品	2	9	7
	化学工業	10	9	-1
	窯業土石製品	4	4	
	金属製品	19	22	3
	一般機械器具	11	1 12	1 1
	電気機械器具		2	2
	輸送機械器具	4	4	
	その他	21	1 17	1 -4
	小計	123	3 121	3 -2
建設業	土木工事	12	10	-2
	建築（木造除く）	9	8	-1
	木造建築工事	7	4	-3
	その他	3	11	8
小計	31	33	2	
運輸業	道路貨物	46	1 47	1 1
	貨物取扱	6	13	7
	その他	1	2	1
	小計	53	1 62	1 9
商業（小売業を除く）	20	13	-7	
小売業	1 18	19	-1 1	
通信業	7	6	-1	
保健衛生業（福祉施設除く）	7	3	-4	
社会福祉施設	12	14	2	
接客娯楽業	24	24		
その他	23	13	-10	
合計	1 318	4 308	3 -10	

STOP! 転倒災害

転倒災害防止対策のポイント

4S（整理・整頓・清掃・清潔）

- 歩行場所に物を放置しない。
- 床面の汚れ（水、油、粉など）を取り除く。
- 床面の凹凸、段差などの解消。

転倒しにくい作業方法

- 時間に余裕を持って行動。
- 滑りやすい場所では小さな歩幅で歩行。
- 足元が見えにくい状態で作業しない。

その他の対策

- 移動や作業に適した靴の着用。
- 職場の危険マップの作成による危険情報の共有。
- 転倒危険場所にステッカーなどで注意喚起。

常総署管内 業種		規模別				事故の型別										合計
		九人以下	一〇～四九人	五〇～九九人	一〇〇人以上	転倒	巻き込まれ	墜落・転落	動作の反動	交通事故	こ切すれ	飛来・落下	激突され	その他		
製造業	食料品		5	12	25	13	(1) 8	3	7		4		3	4	(1) 42	
	木材・木製品	3	1	1	4		3	1		1	1			3	9	
	化学工業		8		1	2	2	2		1				2	9	
	窯業土石製品		4				3		1						4	
	金属製品	8	7	5	2	3	9	2		3	2	1	2	22		
	一般機械器具	2			10	1	1 (1)	1	4		2		1	2 (1)	12	
	電気機械器具		1		1	1								1	2	
	輸送機械器具	1	1	1	1	2	1			1				4		
	その他	1	7	5	4	2	(1) 6	3	1			1	1	3 (1)	17	
	小計	15	34	24	48	24	(2) 33	(1) 12	13		12	4	6	17 (3)	121	
建設業	土木	6	4			1		3	1		1	1		3	10	
	建築（木造除く）	5	3			1		1		2			2	8		
	木造建築工事	2	2					1		1		1		4		
	その他	7	3		1	2	6	2		1				11		
	小計	20	12		1	4	6	7	1	1	4	2	3	5	33	
運輸業	道路貨物	5	28	9	5	10		14	5 (1)	2	1	2	6	7 (1)	47	
	貨物取扱	3	5	3	2	4		5	1			1	1	13		
	その他		1		1					1			1	2		
	小計	8	34	12	8	14		19	6 (1)	3	1	3	8	8 (1)	62	
商業（小売業を除く）	2	6	3	2	2	2	2	2				3	2	13		
小売業	1	10	2	6	6			4	3	1	1	2	2	19		
通信業			3	3	3	1			2					6		
保健衛生業（福祉施設除く）		1		2	3									3		
社会福祉施設	2	4	3	5	7		1	5					1	14		
接客娯楽業	2	7	3	12	9		2	5		2			6	24		
その他	2	6	2	3	3	2	2			1	1		4	13		
合計	52	114	52	90	75	(2) 44	(1) 45	36 (1)	9	21	11	22	45 (4)	308		

※速報値とは、その月末までに提出された労働者死傷病報告から把握した件数であり、()内の数値は死亡者数で内数である。